

第2学年 学年通信 自己探求・自己錬磨・自己実現 ～自分だけの正解を探して～

第15号 令和2年9月11日（金）

鶏頭の十四五本もありぬべし 正岡子規

1900年9月に子規庵で行われた句会に出された句であり、新聞『日本』同年11月10日号に掲載、同年『俳句稿』に収録された。季語は鶏頭(秋)。「鶏頭が十四、五本もあるに違いない」ほどの意味で、一般に病に臥せていた子規が病床から庭先の鶏頭を詠んだ句だと考えられている。

元来評価の分かれている句であり、昭和20年代にはこの句の評価をめぐる「鶏頭論争」と言われる論争が起こり、以後も現代に至るまで俳人や歌人、文学者の間でしばしば論議の対象となっている。

(Wikipedia)

はじめて読んだとき、「だれでも作れる句じゃないか」と思った。病床の有名な俳人子規の句だと知ると、鶏頭から想像される鶏冠の赤から、病床にあっても句を作り続ける子規の生命力を感じ、なんとも味わい深い句として頭に残る。そんなものかもしれない。

「プレバト」の影響で、数年前から俳句を作っている。長女は、俵万智が大好きで、高校生の頃から短歌を作っては投稿し、次の歌がNHK短歌で読まれたことがある。

もう二度と 恋はしないと 思うのに 歯切れの悪い つくつくぼうし

恋をする年頃になったのかと複雑な思いである。

次女は高校のとき、写真部に所属していたので、一緒に日向の馬ヶ背に撮影に行ったことがある。

そのとき詠んだ私の句 馬ヶ背の 屹然たるや 夏の浪
六月の クルスの海に 鐘の音

日南に赴任して、はや半年。日南もたくさんいいところがあると聞く。いい句を作りたい。

【週行事予定】 9/11（金）～9/28（月） ※学校行事は2年生関係分

月	日	曜	行事予定	朝課外	備考
9	11	金	第2回漢字検定	○	7:25 登校
9	12	土			
9	13	日			
9	14	月	普通授業	○	7:25 登校
9	15	火	普通授業 未来戦略課研究発表会(校内)(1年 午後)	○	7:25 登校
9	16	水	普通授業 進路希望調査Ⅱ 放課後進路講座①②(15:15-16:30)	○	7:25 登校
9	17	木	普通授業 ⑦壮行式Ⅲ	○	7:25 登校
9	18	金	普通授業 ⑤各種委員会Ⅳ(必須)	○	7:25 登校
9	19	土	土曜講座 B ポキャンⅡ 土曜進路講座①		8:15 登校
9	20	日			
9	21	月	敬老の日		
9	22	火	秋分の日		
9	23	水	月曜校時 ⑥100周年準備生徒活動時間	○	7:25 登校
9	24	木	普通授業 ⑦後期役員選出(1,2年)	○	7:25 登校
9	25	金	普通授業	○	7:25 登校
9	26	土	県高総文祭開会式(-10/3 宮崎)		
9	27	日			
9	28	月	普通授業	○	7:25 登校